

特集

2022年6月12日 関東支部会報告

飯塚礼子（明星大学，日食情報センター）

1. はじめに

関東支部会では、2021年度3回目の支部会を2022年6月12日（日）に開催した。

今年度の前半2回は平日夜のZoomによる開催だったため、今回は日中にしてほしいとのご意見を踏まえて日曜日の午後に開催した。

2. 開催に関して

開催日：2022年6月12日（日曜日）

時間：14:00～17:20

参加申し込みは140名余りだったが、ZoomによるMAX参加者は88名であった。会員・非会員の参加率は、当日確認を行っていないが、申し込みレベルでいうと55%が非会員であった。

3. プログラム

(1) 特別講演

「SETI ～主に光学観測について～」

鳴沢真也さん（兵庫県立大学）

(2) 特別講演

「Event Horizon Telescope による天の川銀河中心ブラックホール Sgr A*の撮像」

小藤由太郎さん（東京大学大学院理学系研究科天文学専攻）

(3) 「文久三年の天体観望会」

三品利郎さん

(4) 「星座のベクトル」

谷川 政敏さん(川越天文同好会)

(5) 「夏休みの天体観察で活用するデジタルツール」

豊田哲也さん（アストロアーツ）

(6) 「『月は東』から考える」

間々田和彦さん（カンボジア王国王立プノンペン大学教育学部）

(7) 「Analemma」

佐藤元さん

（一社日本気象予報士会神奈川支部）

4. 関東支部会の内容

今回はメインゲストに SETI でおなじみの鳴沢真也さんと、2022年5月12日に「いて座 A*ブラックホールシャドウ」の世界同時記者会見に登壇され研究に多大な貢献をされた小藤由太郎さんである。お二人のご講演中も質問が多く寄せられ、参加者の関心の強さが伺い知れた。

一般発表では、発表時間（5分～20分）を自己申告していただき、応募が5件寄せられた時点で、発表予定時間が埋まったためにそこで締め切らせていただいた。

それぞれの発表内容については、当月冊子をご覧ください。

なお小藤由太郎さんの「Sgr A*」ご講演内容については、講演前後海外出張が続いておられ、とてもお忙しく寄稿を得られなかった。講演終了後もチャットによる質問が多く、講演者の皆様にはご回答をいただいた。

三品さんに関しては、「天文教育」3月号にて寄稿された内容に+アルファされた内容であった。追加事項の寄稿を次号以降に期待しているところである。

あらためて、参加者の皆様と運営に携わった方々にお礼を申し上げる。

飯塚礼子